

令和6年度 第1回上越市社会教育委員・上越市立公民館運営審議会委員会議

次 第

日 時：令和6年4月26日（金）
午前10時00分～
場 所：教育プラザ研修棟3階
大会議室

1 開 会

2 委員長挨拶

3 副委員長の選出

4 議 事（10:10～10:50）

(1) 令和5年度事業報告について 資料No.1

(2) 令和6年度事業計画について 資料No.2

(3) 令和6年度事業訪問について 資料No.3

(4) その他

・令和6年度 上越市社会教育委員・上越市立公民館運営審議会委員
に関する会議等日程について 資料No.4

5 その他

6 閉 会

<会議終了後>（11:00～11:30）

- ・令和6年度以降の上社連の運営について
- ・社会教育委員の取組について

令和5年度事業の報告（社会教育課）

○社会教育係

事業名	謙信KIDSプロジェクト
決算見込額 (現計予算額)	5,069千円(5,186千円)
事業内容	<p>目的：ふるさと上越の地域資源や人材をいかした魅力ある体験活動を通して、子どもたちの学ぶ意欲やふるさとを愛する心を育成するとともに、グローバル社会に生きる力を育てる。</p> <p>内容：6月から17講座22コースで講座を実施し、学ぶ意欲とふるさとを愛する心の育成を図るとともに、異学年・異学校の子どもたちの仲間づくりを進めた。</p> <p>人数等：募集人数439人、申込人数798人、延べ参加人数1,541人</p>
評価	<p>・参加した子どもと保護者を対象に実施したアンケートでは、96%の子どもが「上越市のことをもっと知りたくなった」と答えたほか、保護者の98%が「上越市の豊かな自然や社会などへの興味・関心が深まる機会になった」と回答しており、親子で郷土への愛着を育むきっかけづくりにもつながった。</p>

事業名	社会同和教育活動事業
決算見込額 (現計予算額)	4,927千円(5,740千円)
事業内容	<p>○白山会館事業 1,136千円</p> <p>目的：白山会館を拠点に学校教職員等対象の現地学習会や研修会、地域住民と関係者等との交流事業を実施することにより、人権・同和問題に対する正しい理解と認識を深める。</p> <p>内容：学校等111団体(市内81、市外24、学校以外6)からの要請を受け、白山会館で差別の現実から学ぶ人権・同和学习会を66回開催し、1,721人が参加した。</p> <p>○小・中学生学習会 317千円</p> <p>目的：学習会を通して、学力の向上や仲間づくりを図る。</p> <p>内容：年間を通して64回実施し、延べ279人が学習会に参加した。(小学生対象実施回数18回・延べ参加人数29人、中学生対象実施回数46回・延べ参加人数250人)</p>

	<p>○白山会館管理運営 3,300 千円</p> <p>目的：人権・同和教育の活動拠点である白山会館を適切に管理運営する。</p> <p>内容：新型コロナウイルス感染症の5類引き下げに伴い、利用者数は増加傾向にあったが、令和5年度から、小・中学生学習会を合同開催としたため、令和4年度と比べ利用数が減少した。</p> <table border="1" data-bbox="518 421 1465 510"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数(人)</td> <td>2,472</td> <td>2,736</td> <td>2,414</td> </tr> </tbody> </table> <p>○市民啓発事業 174 千円</p> <p>目的：人権を考える講話会の開催や関係機関及び団体等が実施する研修会へ講師を派遣することにより、同和問題をはじめとする人権問題に対して市民が正しい理解と認識を深め、差別意識の払拭を図ることで、基本的人権が真に保障される地域社会の実現を目指す。</p> <p>内容：全小学校を3年で一巡する計画であり、16小学校区においてPTAや町内会など地域住民を対象に人権を考える講話会を開催し、469人の参加があった。また、団体からの要請に応じ実施する人権に関する研修会は、3団体から要請があり、52人の参加があった。</p>	区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	利用者数(人)	2,472	2,736	2,414
区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
利用者数(人)	2,472	2,736	2,414						
<p>評 価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現地学習会や人権を考える講話会のアンケートで、「一言で人権と言っても様々な視点で考えなければいけないことをあらためて感じた。指導者として、いじめを起こさないのはもちろん、自身の振舞いにも気を付けていかなければと強く思った」「とても貴重なお話をお聞きでき、大変よい機会となった。私自身も子供に立派な背中が見せられるよう、言葉遣いや行動に気を付けていこうとあらためて思った」「直接当事者から話を聞いたことが初めてで、自分の心に深く響いた。現在も存在する差別に憤りを覚えるとともに、これからも部落差別についての知見を広げていきたい」などの感想が寄せられ、参加者の人権に関する意識を高めることができた。 ・現地学習会や人権を考える講話会の取組により、同和問題についての正しい理解と認識が深まっているものの、未だに差別がなくなるという現状がある。今後も、差別解消に向けて、取組を継続して行っていく必要がある。 								

○公民館係

事業名	公民館事業
決算見込額 (現計予算額)	73,791 千円 (80,526 千円)
事業内容	<p>目的：「学びの輪が 人をはぐくみ 地域を支えるまち」を目指す姿として定め、学びのグランドデザインにおける「5本の事業の柱」(下記のとおり)に基づく事業の実施及び支援により、人づくり、地域づくりを推進する。</p> <p>実績：中央公民館及び各地区公民館(分館含む)で338事業を実施し、24,996人が参加した。</p> <p><u>①学びのきっかけづくり</u> 地域住民のニーズに応じた趣味や教養講座等から個人の学びの意欲を高めるとともに、交流の輪を広げる。 *趣味・教養講座 60事業(参加者数=2,218人) *体育・レクリエーション講座 13事業(参加者数=534人)</p> <p><u>②未来を支える人づくり</u> 地域資源および地域の人材を活用した体験活動や交流等を通じて、子どもたちの豊かな心をはぐくむ。 *青少年教育活動事業 49事業(参加者数=1,864人) *こうみんかんキッズフェスタ事業 1事業(参加者数=84人)</p> <p><u>③支え合い、育ち合う家庭環境づくり</u> 子どもたちが健やかに育つよう家庭の教育力向上を図るとともに、子どもの居場所づくりに努める。 *家庭教育支援講座 19事業(参加者数=437人) *親子活動講座 13事業(参加者数=419人) *夏休み☆子どもつどいのひろば 18事業(参加者数=931人)</p> <p><u>④地域・現代課題に対応した人づくり</u> 各地域自治区における地域の課題や情報モラルなどの現代課題を学習することにより、課題解決に向けた意識を高める。 *ふるさと未来づくり事業 27事業(参加者数=1,298人) *地域・現代課題講座 23事業(参加者数=869人)</p> <p><u>⑤行動する人への支援</u> これから行動しようとする人や自主的に活動している団体、個人への活動支援を通じて、活動機会の提供及び活動の維持・継続を図る。 *分館事業 62事業(参加者数=4,234人) *団体・サークル、地域活動への支援 33事業(参加者数=2,951人) *生涯学習フェスティバル、作品展、発表会 20事業(参加者数=9,157人)</p>

評 価	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の学びの意欲や様々な物事への興味・関心を高め、人や地域とのつながりを保てるよう、学習・体験・交流の機会の提供に努めた。 ・「学びの輪が人をはぐくみ地域を支えるまち」に向けた人づくり、地域づくりを推進するため、市民が気軽に集い、共に学び合い、交流を深められる事業を実施した。
-----	--

事業名	公民館図書室事業
決算見込額 (現計予算額)	1,066 千円 (1,139 千円)
事業内容	浦川原区及び頸城区を除く 11 区の公民館図書室において公民館利用者を始めとした地域住民の要望に応じた図書の購入により、公民館活動及び地域の活動に活用される図書室運営を行う。
評 価	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館利用者や公民館事業参加者、地域住民の意見を反映した選書や公民館活動に係る図書の購入など、図書室の利用促進を図ることができた。

○生涯学習係

事業名	二十歳を祝うつどい運営事業
決算見込額 (現計予算額)	6,199千円(6,307千円)
事業内容	<p>目 的：大人としての自覚と自立を促すとともに、生まれ育った上越市への思いを深め、豊かな人間性と社会性を培う契機とする。</p> <p>開 催 日：令和5年4月8日(土) 午後1時30分～2時45分</p> <p>会 場：リージョンプラザ上越 インドアスタジアム</p> <p>出 席 者：1,184人(対象者1,765人の67.1%)</p> <p>内 容：▶第1部 式 典</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国歌清聴 ・市長激励のことば、市議会議長お祝いのことば ・代表スピーチ(参加者代表2人) <p>▶第2部 記念行事(公募委員(7人)による実行委員会が企画・運営)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ「軌跡～未来への一歩～」 ・スライドショー(20年の思い出の振り返り、恩師からのメッセージ紹介) ・お楽しみ抽選会(メイド・イン上越認証品や上越ゆかりの品が景品) <p>【参考】新型コロナウイルス感染症対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場内での出席者同士の距離を確保するため、保護者等の入場を制限した。 ・入口での検温と手指消毒の実施のほか、不織布マスクの着用を依頼した。 ・配付物削減のため、市からのお知らせをホームページにまとめ、プログラムに2次元コードを印刷した。
評 価	・新型コロナウイルス感染症の感染対策を徹底したうえで実施することができた。

事業名	地域学校協働本部事業（地域青少年育成会議）
決算見込額 (現計予算額)	2,544 千円(3,608 千円)
事業内容	<p>目的：地域で育てたい子ども像を学校と地域が話し合っ共有し、互いに連携しながら地域の特色をいかした教育活動に取り組むなど、学校・家庭・地域が連携・協働して子どもたちの健全育成を推進する取組を支援する。</p> <p>内容：学校と地域をつなぐ役として、156 人の地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）を委嘱した。</p> <p>新任コーディネーターを対象とした研修会のほか、3 回シリーズでの研修会を開催した。また、地域ごとの課題理解や好事例等の横展開を図るため、地域青少年育成会議実践事例発表及び意見交換会を 12 月に実施した。</p> <p>このほか、全ての育成会議との対面、オンラインでの意見交換を通じて、各育成会議の課題について情報収集を行うとともに、必要に応じて他地域の好事例やロールモデル等の情報提供を実施した。</p>
評価	・引き続き、各育成会議の取組の好事例等の横展開を図るとともに、広報紙「つなぐ」の配付等を通して、育成会議の活動の周知に取り組む。

事業名	子ども交流活動支援事業補助金
決算見込額 (現計予算額)	194 千円(206 千円)
事業内容	<p>目的：子どもの異学年交流や地域交流等の促進を図り、ひいてはリーダーの育成につながる活動を支援する。</p> <p>内容：補助対象団体：単位子ども会、地区子連、地域青少年育成会議、文化活動団体（5 人以上で組織されるもの）、その他類する団体として市長が認める団体</p> <p>補助対象事業：子どもの異学年交流、地域交流等の促進を図り、ひいてはリーダーの育成につながる活動で、市長が適当と認めるものが対象。文化活動団体については、上記活動に加え、申請団体に所属していない子どもが活動に参加することが必要。</p> <p>補助額・率：補助対象活動の参加又は募集の範囲により上限額は 1 万円から 10 万円。補助率は費目に応じて 5/10 から 10/10。</p> <p>交付申請・実績：12 団体からの申請に対して 12 件・194 千円を交付した。</p>
評価	・子ども会のほか、地域青少年育成会議や町内会にもチラシを送付するなど、事業の周知を図った。

事業名	上越市民芸能祭	
決算見込額 (現計予算額)	208 千円 (210 千円)	
事業内容	<p>目的：芸能学習の成果を発表する機会を創出し、市民の活動意欲の高揚を図るとともに、市民が芸術や文化に触れる機会を提供し、文化活動へ参加する機運を醸成する。</p> <p>内容：市内の芸能団体が日頃の活動成果を発表し、芸能を身近に感じ鑑賞する機会として、部門ごとに「つどい」を開催した。</p>	
	芸能分野	開催日
	洋舞	5月27日(土)
	民謡・民舞	6月11日(日)
	合唱	7月9日(日)
	古典芸能	10月29日(日)
	フラダンス よさこい	11月12日(日)
会場	上越文化会館	
会場	リージョンプラザ上越	
会場	ユートピアくびき希望館	
会場	リージョンプラザ上越	
会場	上越文化会館	
評価	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年5月以降も引き続き新型コロナウイルス感染症対策を講じ、全部門で実施することができた。 	

事業名	上越市美術展覧会		
決算見込額 (現計予算額)	5,047 千円(5,105 千円)		
事業内容	<p>目的：市民に美術・芸術活動の成果を発表する場や鑑賞の機会を提供し、美術・芸術文化の振興を図る。</p> <p>内容：会期 令和5年10月1日(日)～9日(月・祝) 午前10時～午後6時(10日は午後4時まで) 出品者数 280人(前回は+6人) 出品点数 330点(前回は+15点) 会場・部門等及び入場者数(9日間延べ)</p>		
	会場	部門等	
	高田城址公園 オーレンプラザ	日本画 洋画・版画 彫刻・立体造形 工芸・グラフィックデザイン	
	入場者数(前回は)	3,030(+225)	
	ミュゼ雪小町	書道、写真	1,250(+41)
	合計	4,280(+266)	
	その他	<p>新型コロナウイルス感染症の取扱いが5類となったが、混雑防止のため順路を設定し、原則として一方通行とした。</p>	
評価	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の取扱いが変わったこともあり、前年度より入場者数を伸ばすことができた。 引き続き出展者の増加に向けた周知に努める。 		

事業名	新潟県美術展覧会上越展
決算見込額 (現計予算額)	569 千円 (576 千円)
事業内容	<p>目 的：市における美術・芸術文化の振興を図るため、新潟県美術展覧会上越展を開催する。</p> <p>内 容：会 期 令和 5 年 6 月 7 日 (水) ～6 月 11 日 (日) 午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分</p> <p>会 場 上越市教育プラザ体育館</p> <p>部 門 日本画、洋画、版画、彫刻、工芸、書道、写真 (計 7 部門)</p> <p>展示点数 394 点 (新潟展：1,096 点、長岡展：472 点)</p> <p>※県全体の応募点数は 3,058 点 (うち上越市民は 121 点)、入賞・入品数は 1,096 点 (うち上越市民は 65 点)</p> <p>入場者数 1,895 人 (前年度比 316 人増) ※通行証 (出品者) を除くと 1,768 人</p> <p>そ の 他：新型コロナウイルス感染症の取扱いが 5 類となったが、混雑防止のため順路を設定し、原則として一方通行とした。</p>
評 価	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の取扱いが変わったこともあり、前年度より入場者数を伸ばすことができた。 ・出品点数が少しずつ減ってきていることから、増加に向けた周知に努める

○青少年健全育成センター

事業名	街頭指導活動
決算見込額 (現計予算額)	1,346千円(1,658千円)
事業内容	<p>実施回数：年間145回実施</p> <p>会 場：市街地、商業施設で高田地区（3コース）、直江津地区（4コース）</p> <p>対 象 者：幼児、児童生徒、有職無職少年</p> <p>目 的：青少年の健全育成及び非行、犯罪の防止及び被害防止のため、巡回指導で「愛の一声」活動を行った。</p> <p>内 容：上越市が委嘱する52名の育成委員で10班を編成し、旧高田・直江津地区の市街地、商業地帯、駅周辺及び青少年が集まる場所を巡回してあいさつや指導・注意等を行った。（声かけ人数8,283人、内注意・指導件数134件）</p> <p>そ の 他：定例街頭指導の他、以下の活動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別街頭指導 7月7日（金）（南高田駅周辺） 10月5日（木）（高田駅周辺） ・PTA街頭指導体験（6月、9月～11月）小・中学校25校25人参加
評 価	<ul style="list-style-type: none"> ・悪天候等のため一部中止もあったが、概ね計画通り街頭指導を実施することができた。 ・青少年の様子に前年度と大きな変化は見られず、全体に落ち着いた様子であった。 ・これまでと同様に声掛けに対して明るく挨拶を返す子どもたちが多く見られた。 ・特別街頭指導では、高校や少年サポートセンター等と連携した取組ができた。 ・青少年の非行や問題行動は少ない状態であるので、これを維持するために街頭指導での声掛けを継続していく。

事業名	環境浄化活動
決算見込額 (現計予算額)	0千円(0千円)
事業内容	<p>有害図書類自動販売機への立入り調査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：9月27日（水） ・設置場所：市内三和区 <p>・有害図書类等自販機（1ヶ所3台）について立入調査 成人用DVD等の物品が条例に基づいて適正に販売されていることを確認した。設置業者に対して、引き続き販売小屋を適切に管理するよう指導した。</p> <p>条例違反は無く、販売小屋も概ね適切に管理されていた。調査結果は集約して県福祉保健部児童家庭課へ報告した。今年も業者及び地権者に対して改善要望を行った。</p>
評 価	<ul style="list-style-type: none"> ・有害図書类等自販機が市内から全て無くなるように引き続き取り組んでいく。 ・街頭指導をとおして引き続き社会環境の状況について留意していく。

事業名	健全育成活動
決算見込額 (現計予算額)	0千円(0千円) *保護司会より助成
事業内容	<p>“社会を明るくする運動”街頭宣伝活動 7月2日(日)高田・中部分区 7月3日(月)直江津分区 6月21日(水)柿崎区 7月2日(日)浦川原区 7月5日(水)頸城区</p> <p>その他：“社会を明るくする運動”の関連活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上越市青少年健全育成研究会 9月14日(木) 上越市市民プラザで開催 内容 基調講演・意見交換 ・作文コンテスト 市内小学校1校、中学校1校が応募参加 直江津東中2年生徒が特別賞(新潟県推進委員会賞)受賞
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・街頭宣伝活動をとおして市民に運動を周知することができた。 ・作文コンテストについては、より多くの学校から参加してもらえるよう働きかける必要がある。

事業名	若者育成支援事業
決算見込額 (現計予算額)	129 千円(130 千円)
事業内容	<p>若者育成支援事業として下記の取組を実施した。</p> <p>① 「若者ほっとライン」による相談の実施（通年）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数延べ 407 回（34 人）・・・主に不登校、ひきこもりの相談。 <p>② 若者の居場所（Fit）の運営（通年）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R5 年度延べ利用回数 368 回（31 人） ・Fit 運営会議を年 4 回開催し、公認心理師より、通所者への対応について助言を得て、その後の対応に活かした。 <p>③ 上越市親の会の開設（年 6 回：教育プラザ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延べ参加者 39 人・・・保護者が悩みを話し合い、アドバイスをし合う。 <p>④ 若者育成支援団体の支援ネットワークづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者の居場所（Fit）利用者 31 人のうち 28 人を関係機関と連携して支援することができた。
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の居場所「Fit」についてのこれまでの周知活動の効果が現れてきて、利用者が年々増えてきている。 ・地域包括支援センターや若者サポートステーション等、関係機関とのネットワークづくりが進み、具体的な支援の場面で連携できるケースが増えてきた。 ・若者の居場所「Fit」の通所者が増加し、対応が多様化している。Fit 運営会議にて、公認心理士より、通所者への対応について助言を得て、その後の対応に活かすことができた。

○上越科学館

事業名	上越科学館管理運営事業																											
決算見込額 (現計予算額)	71,831 千円 (72,565 千円)																											
事業内容	<p>目 的：市民の自然科学に関する教養を深め文化向上に寄与するため、上越科学館の管理運営を行う。</p> <p>内 容：○指定管理の状況</p> <table border="1"> <tr> <td>制度導入年度</td> <td colspan="3">令和4年度</td> </tr> <tr> <td>指定管理者名</td> <td colspan="3">新東産業株式会社</td> </tr> <tr> <td>指定期間</td> <td colspan="3">令和4年4月1日から令和9年3月31日まで</td> </tr> </table> <p>○施設の管理実績 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">令和3年度</th> <th rowspan="2">令和4年度</th> <th colspan="2">令和5年度</th> </tr> <tr> <th>計 画</th> <th>実 績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>55,256</td> <td>61,841</td> <td>83,000</td> <td>70,500</td> </tr> </tbody> </table>				制度導入年度	令和4年度			指定管理者名	新東産業株式会社			指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日まで			区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度		計 画	実 績	利用者数	55,256	61,841	83,000	70,500
	制度導入年度	令和4年度																										
	指定管理者名	新東産業株式会社																										
	指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日まで																										
区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度																									
			計 画	実 績																								
利用者数	55,256	61,841	83,000	70,500																								
評 価	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による質の高い事業を提供することができたほか、新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられた影響もあり、年間利用者数は前年度を上回る70,500人と回復傾向にある。 令和5年度利用者数実績 (単位：人) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1四半期</td> <td>13,915</td> <td>14,944</td> <td>1,029</td> </tr> <tr> <td>第2四半期</td> <td>25,826</td> <td>25,188</td> <td>△638</td> </tr> <tr> <td>第3四半期</td> <td>13,128</td> <td>14,394</td> <td>1,266</td> </tr> <tr> <td>第4四半期</td> <td>8,972</td> <td>15,974</td> <td>7,002</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>61,841</td> <td>70,500</td> <td>8,659</td> </tr> </tbody> </table>					令和4年度	令和5年度	比較	第1四半期	13,915	14,944	1,029	第2四半期	25,826	25,188	△638	第3四半期	13,128	14,394	1,266	第4四半期	8,972	15,974	7,002	合計	61,841	70,500	8,659
		令和4年度	令和5年度	比較																								
	第1四半期	13,915	14,944	1,029																								
第2四半期	25,826	25,188	△638																									
第3四半期	13,128	14,394	1,266																									
第4四半期	8,972	15,974	7,002																									
合計	61,841	70,500	8,659																									

○上越清里星のふるさと館

事業名	上越清里星のふるさと館管理運営費
決算見込額 (現計予算額)	18,704 千円 (19,788 千円)
事業内容	<p>概要：・天体観測及び天文に関する資料の展示等を通じて環境や自然の大切さを学ぶ機会を提供する。また、体験学習を通じて、生涯学習の振興と青少年の健全育成に寄与する。</p> <p>・デジタルプラネタリウムの有効活用を図るとともに、隕石落下の伝承を始め上越地域の天文教育の拠点にふさわしい学習機会を提供する。</p> <p>主な事業：・オープニングイベント【4/1～4/3 入館者数：68人】</p> <p>・スターゴールデンウィーク【4/29～5/7 入館者数：412人】</p> <p>・大人の天文教室【8回実施 参加者数：98人】</p> <p>・天体写真に挑戦【8回実施 参加者数：98人】</p> <p>・親子星空教室【2クラス×4回実施 参加者数25人】</p> <p>・七夕フェア【6/1～7/8 入館者数892人】</p> <p>・ホテルと天の川【6/24 参加者数69人】</p> <p>・七夕の星を見る会【7/7 参加者数74人】</p> <p>・スター週間【8/1～8/7 入館者数158人】</p> <p>・隕石落下記念観望会【9/16 参加者数12人】</p> <p>・中秋の名月観望会【9/29 参加者数47人】</p> <p>・第13回星の文化祭【11/1～11/13 入館者数326人】</p> <p>・謙信 KIDS プロジェクト「ほし」「星」【各2回実施 参加者数65人】</p> <p>・出前観望会【4回実施 参加者104人】</p> <p>・貸切プラネタリウム【6回実施 入館者数13人】</p> <p>・白石秀一氏 天体写真展【4/1～11/30】</p> <p>※ 開館30年記念事業（会場：上越市市民プラザ）【10/21】</p> <p>◎記念講演会【来場者数76人】 「宇宙開発の現状と未来 ～遙かなる宇宙を目指して～」 講師：JAXA広報部 特任担当役 宮里光憲 氏</p> <p>◎特別企画展【来場者数217人】 「榑池隕石・星のふるさと館30年の歩み・JAXA資料パネル等展示」</p>
評価	<p>・「榑池の隕石」、「星の一生・宇宙ジェットの謎」などの館内展示や、プラネタリウム新番組（MARS1001）の上映、天体写真展の開催、季節に応じた各種事業の実施により入館者数の増加に努めた。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の5類移行を受けて全国的に旅行者は増加したものの、オープニングイベントが観桜会の見頃と重なったことや、ゴールデンウィーク後の天候不順による観望会の中止などにより、4・5月の一般入館者が例年よりも少なく、入館者数は目標「7,000人」をわずかに下回る6,446人に留まった。（目標達成率：92.1%）</p>

令和5年度 補助金交付事業

担当係 (担当区)	補助金名称	補助対象団体 または事業	目的・内容	交付決定額 (円)	備考
公民館係 (板倉区)	群馬県板倉町子ども会交流事業補助金	板倉子ども会交流会事業	群馬県邑楽郡板倉町の児童と相互交流を行うことにより、広い視野を持った心豊かな児童を育成するとともに群馬県邑楽郡板倉町との友好親善を深める。	0	板倉町の受入体制が整わず未実施
公民館係 (大潟区)	生涯学習フェスティバル補助金	卯の花音楽祭	大潟区出身の小山作之助を顕彰するとともに、音楽財産を後世に残すため音楽祭を実施する。	208,000	
公民館係 (頸城区)	生涯学習フェスティバル補助金	くびき文化祭	頸城区で活動を行う市民を中心に、音楽発表会や作品展を通して自ら学習した成果を展示・発表する。また、体験学習コーナーやブックリサイクル等も実施する。	311,000	
公民館係 (吉川区)	生涯学習フェスティバル補助金	吉川区生涯学習フェスティバル	生涯学習の成果発表や団体のネットワーク形成の推進を行う。また、作品展・芸能発表会等を行う。	99,489	
公民館係 (中郷区)	生涯学習フェスティバル補助金	中郷区生涯学習フェスティバル	取り組んできた学習や活動の成果を発表する場として開催し、相互の活動内容を理解するとともに、広く地域住民に知ってもらい機会とし、もって生涯学習に取り組む機会とする。	100,000	
公民館係 (板倉区)	生涯学習フェスティバル補助金	板倉ふれあいまつり実行委員会	板倉区住民の生涯学習を推進し、学習の成果発表の場を提供するとともに、地域住民の交流を図るため、文化展をはじめとした各種イベントを開催・運営する。	80,000	

担当係 (担当区)	補助金名称	補助対象団体 または事業	目的・内容	交付決定額 (円)	備考
公民館係 (清里区)	生涯学習フェスティバル補助金	清里区生涯学習フェスティバル	清里区生涯学習フェスティバルを実施することで、清里区住民の生涯学習を推進し、学習成果の場の提供をするとともに地域住民の交流を図る。	95,000	
公民館係 (三和区)	生涯学習フェスティバル補助金	三和区生涯学習フェスティバル	地域で活動する人たちの日頃の学習の成果発表の場として、文化祭を開催し、市民の連携を深め、地域の活性化を図る。	250,000	
公民館係 (清里区)	地域独自の 予算事業補助金	スターフェスティバル 2023 事業 実施主体： 天文指導協力 員会	子どもから大人まで天文に興味を持ち、かつ清里を訪れる人を増やすため、開館 30 周年を迎える上越一の天文体験施設をいかし、天文講演会や星空コンサート等を内容とするスターフェスティバルを開催する。	619,000	
公民館係 (中郷区)	地域独自の 予算事業補助金	アートでまち おこしプロ ジェクト 実施主体： 生涯学習フェ スティバル実 行委員会 (提案団体： 一般社団法人 中郷区 さと まる学校)	アートを通じた地域の一体感の醸成や地域活性化、交流人口の増加を図るため、中郷区にUターンしたアーティストの知識・経験・人脈を活用し、中郷区生涯学習フェスティバルでの演劇披露のほか、芸術に関する公民館講座を開催する。	185,000	

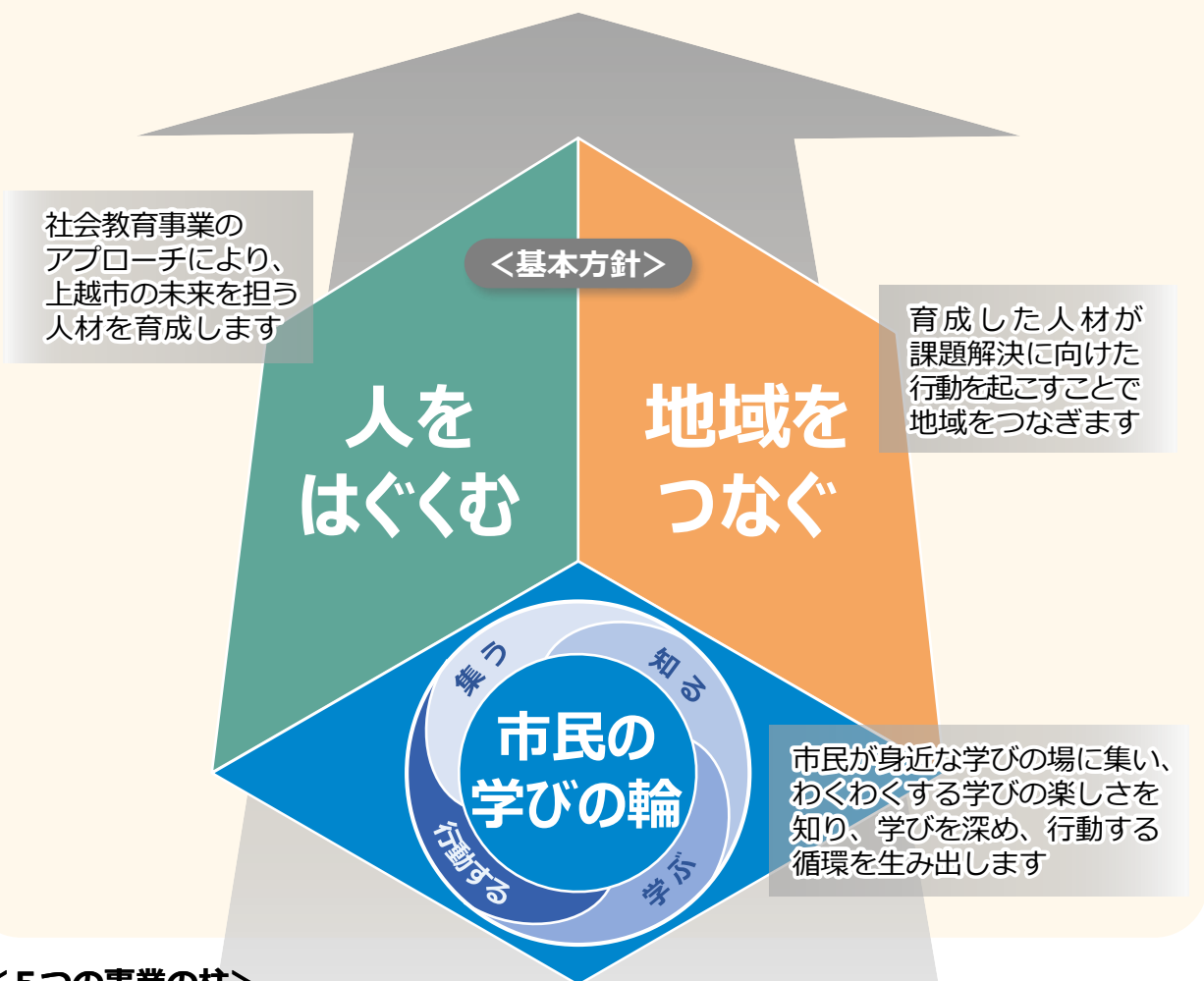
担当係 (担当区)	補助金名称	補助対象団体 または事業	目的・内容	交付決定額 (円)	備考
生涯学習係	上越市小中学校PTA連絡協議会補助金	上越市小中学校PTA連絡協議会	家庭・学校及び単位PTA相互の連携強化と地域の教育力の向上を図るため、上越市小中学校PTA連絡協議会が行う広報紙の発行や研修会等の事業を支援する。	1,000,000	
生涯学習係	岩内町交流事業補助金	上越市子ども会連絡協議会	青少年の健全育成を図るため、上越市子ども会連絡協議会が行う北海道岩内町児童との姉妹都市交流事業「ジュニア上越の船」で来越した児童と当市の児童との交流事業を支援する。	40,000	上限額
生涯学習係	上越市子ども交流活動支援事業補助金	単位子ども会、地区子ども会連絡協議会、地域青少年育成会議、文化活動団体（5人以上の構成員で組織され、市の区域内で活動する団体）	子どもの異学年交流や地域交流等の促進を図り、ひいてはリーダー育成につながる各種活動を支援する。	206,000	上限額は対象となる団体や範囲により1万円～10万円
生涯学習係	地域独自の予算事業補助金	すわっ子わくわく事業 実施主体： すわっ子クラブ	子どもたちの健全育成や住民の郷土愛の醸成を図るため、二貫寺の森での野外活動や各種体験教室等を実施する。	640,000	
生涯学習係	地域独自の予算事業補助金	児童の地域お宝発見・地域住民ふれあい事業 実施主体： 上雲寺小学校最寄会	児童の地域教育の成果を地域に周知するため、地域連携カレンダーを作成し配布する。	151,000	

担当係 (担当区)	補助金名称	補助対象団体 または事業	目的・内容	交付決定額 (円)	備考
生涯学習係 (柿崎区)	地域独自の 予算事業補 助金	第6回手しごと・手づくり 柿崎・上越作 品展 実施主体： 手しごと・手 づくり柿崎・ 上越作品展実 行委員会	ものづくり文化の伝承と世 代間交流を促進するととも に、いきいきと健康に暮らせ る地域社会の構築を図るた め、ものづくりに取り組む市 民の作品発表の場を設ける。	440,000	
生涯学習係 (牧区)	地域独自の 予算事業補 助金	「うたって・ おどって・み て」楽しい暮 らしを応援 実施主体： 牧文化協会	生涯学び続けることの楽し さを伝え、文化活動参加者及 び鑑賞者の裾野を広げるこ とを目的に、牧文化協会主催 による「夢まつり」を開催す る。	113,000	

上越市の社会教育事業の「学びのグランドデザイン」

<目指す姿>

学びの輪が 人をはぐくみ 地域をつなぐ



<令和6年度 事業分類>

青少年(0~18歳)期 6歳 12歳	成人期	高齢期
1 学びのきっかけづくり (4事業) 誰もが生涯にわたって学ぶことができる機会を提供し、主体的な学びへの意欲を高め、交流の輪を広げる		
生涯学習情報の提供		
趣味・教養講座		
体育・レクリエーション講座		
出前講座		
2 未来をひらく人づくり (6事業) 地域での学びや地域との関わりを通じて、主体的に学ぶことの楽しさや喜びを知り、子どもたちのチャレンジ精神とふるさとへの愛着を育てる		
青少年教育活動事業		
夏休み☆子どもつどいのひろば		
こうみんかんキッズフェスタ		
謙信KIDSプロジェクト		
部活動の地域移行 (生涯学習の推進)		
学び愛フェスタ (生涯学習の推進)		
3 人をはぐくむ家庭環境づくり (5事業) 家庭、学校、地域が連携し、ともに学び、子どものすこやかな育ちを支える		
家庭教育支援講座、親子活動講座		
地域学校協働活動推進員の活動 (育成会議支援)		
上越市小中学校PTA連絡協議会支援		
子ども交流活動支援		二十歳を祝うつどい
4 地域や社会の課題を踏まえた地域づくり (6事業) 地域課題や現代課題を学び、課題解決に向けた意識を高めることにより、豊かな地域社会づくりにつなげる		
小・中学生学習会		社会同和教育・人権教育
街頭指導、特別街頭指導の実施		若者の居場所「Fit」の運営を通じた義務教育終了後の支援と支援ネットワークの構築
地域・現代課題講座		
ふるさと未来づくり事業		
5 行動する人への支援 (5事業※再掲1) 芸術・文化に親しむ場の提供や、意欲を持って行動する人・団体を支援することにより、持続可能な活動と未来への学びの輪をつなげる		
(再掲)ふるさと未来づくり事業		
分館事業、ボランティア活動、団体・サークルや地域活動への支援、生涯学習フェスティバル		
市展、県展の開催		
市民芸能祭の開催		
後援、共催による事業支援		

【現状と課題】

- （多様な学習機会の提供）**
- 市民の価値観の多様化、少子高齢化に伴う人口減少や担い手不足が著しい。また、多様化する人権問題・同和問題など、地域における現代課題に対して、各種団体等と連携・協力しながら解決を図る社会基盤の構築が求められている。
 - 個人の学びの要望に応えるとともに、生涯を通して学び、活躍できる担い手となるよう、地域の魅力ある資源を活用した地域づくり等、社会の要請に基づく学習機会の提供のほか、参加者の固定化及び事業のマンネリ化に対応した取組が必要である。
 - 課題解決のアイデアや気づきとなるような講座を、地域の団体と連携して実施する必要がある。
 - 【新規】部活動の地域移行の取組が本格化し、令和8年度からの実施に向けた取組を進めていく必要がある。
- （地域ぐるみの教育の推進）**
- 地域社会の連帯意識の希薄化等により、地域の教育力が低下し、家庭教育を支える仕組みや環境が大きく変化している。
 - 22の地域青少年育成会議では、各地域の状況に応じた活動を行っているが、学校との関係や事業のあり方に課題が生じている地域もあることから、支援が必要である。また、地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）の高齢化・担い手不足が生じている。
 - 高等学校での不登校や社会人となる段階での不適應など、若者が自立していく中で、つまずき、ひきこもりになる状況が見られる。未来ある若者が社会的に孤立しないよう、義務教育終了後も途切れることなく、自立に向けて支援する活動を推進する必要がある。
- （施設管理・整備）**
- 【新規】デジタル化の進展に伴い、より一層行政サービスの高度化が求められていることから、所管施設の ICT 環境を整備する必要がある。
 - 公民館は、住民の学びやまちづくり活動を支える拠点となる施設である。また、職員が常駐する地区公民館は、子どもたちの居場所にもなっている。引き続き、住民が学びやすい環境を作っていく必要がある。
 - 公民館など所管する多くの施設は老朽化が進み、多額の経費負担が生じていることから、適切な維持管理や利用実態に合わせた管理の見直しを検討する必要がある。

【目指す姿】

「学びの輪が 人をはぐくみ 地域をつなぐ」

【社会教育課の取組方向（重視する視点）】

【取組方向①】

多様な学習活動の推進
多様な学習機会の充実

- 多様な学習ニーズに対応するため、地域の資源や人材、NPO等の民間団体の取組と連携し、主体的な学びのきっかけとなる学習機会の提供や学ぶ環境の充実を図る。
- 参加者同士が学び合い、互いに高め合えるよう支援するとともに、市民に学びの輪が広まり学習の成果が幅広くいかされるよう、学びが循環する地域づくりを推進する。
- 【新規】文化部活動の地域移行の取組を通じて、子どもと地域の文化・生涯学習団体が共に活動する環境づくりを推進する。
- 一人一人が大切にされる社会となるよう、人権教育、同和教育を推進する。

【取組方向②】

家庭・地域・学校が一体となった子どもの健全育成

- 学校・家庭・地域が一体となって子どもの健全育成を推進し、郷土愛の醸成を図る。
- 地域青少年育成会議や地域団体の活動を支援するとともに、持続可能な青少年教育活動体制を整えるため、公民館等と連携する仕組みづくりを進める。
- 地域学校協働活動推進員の取組を周知するなど、「地域の子どもは地域で育てる」意識の醸成を図るとともに担い手の確保に努める。
- 義務教育終了後に困難を抱える若者の自立に向けた支援を進め、若者の居場所（Fit）を中核とする若者及び保護者への支援を充実させる。

【取組方向③】

施設管理・整備

- 【新規】住民の身近な学びの場、子どもの居場所としての環境を維持するとともに、ICT環境の整備を進める。
- 施設の実態や利用状況を踏まえ、維持管理や計画的な整備を進め、学ぶ環境の充実を図る。
- 公の施設の適正配置計画に基づいた取組を進める。

【令和6年度の重点事業】

多様な学習活動の推進・多様な学習機会の充実

【事業内容】

- 人権教育、同和教育の推進
 - ・人権意識を高めるための学習機会の充実を図る。
- 郷土を愛する心の育成
 - ・ふるさと上越の豊富な地域資源や人材を活用した謙信 KIDS プロジェクトの実施
- 未来を拓く人づくり
 - ・【新規】地域の多様な文化団体と連携した地域クラブフェアの開催など、文化部活動の地域移行の取組推進と生涯学習活動の活性化
- 地域・現代課題に対応する取組の推進
 - ・各地区公民館において、地域の課題解決の気づきとなるような講座を地域と連携して実施。
- どのような社会状況下であっても、市民の主体的な学びの意欲・関心が高まるよう、公民館での多様な取組を通じた、人づくり、地域づくりの推進。

<第7次総合計画・第3次総合教育プラン>

- 3-1-1 人権・多様性の尊重、5-3-1-1 多様な学習機会の充実、5-3-1-2 多様な学習活動の推進

プラン3 多様な学びの推進 プラン6 人権・多様性の尊重

家庭・地域・学校が一体となった子どもの健全育成

【事業内容】

- 家庭・地域の教育力向上
 - ・家庭教育支援講座、親子活動講座等の実施
- 青少年の育成支援活動の推進
 - ・地域青少年育成会議の訪問を通じた各地域の状況把握と課題に応じた支援
 - ・地域青少年育成会議と公民館との事業連携の推進
 - ・市ホームページ等の SNS や広報紙等を通じた地域青少年育成会議や地域学校協働活動推進員の活動周知
- 若者育成支援の取組の充実
 - ・若者の居場所（Fit）の周知と活用の促進
 - ・親の会の開催による保護者支援の充実
 - ・関係機関・団体と連携した支援の推進

<第7次総合計画・第3次総合教育プラン>

- 5-2-2-1 全ての子どもの学びの保障
- 5-3-1-1 多様な学習機会の充実
- 5-3-1-2 多様な学習活動の推進

プラン3 多様な学びの推進

施設管理・整備

【事業内容】

- 施設の適正管理と適正配置の取組推進
 - ・【新規】社会教育活動の質の向上や、施設の利便性の向上のため、所管施設のインターネット環境を整備する。
 - ・利用者が安全に安心して利用できる適切な施設の維持管理運営を実施する。
 - ・金谷地区公民館の移転整備を遅滞なく実施する。
 - ・公の施設の適正配置計画により整理が必要な施設について、将来を見据えた協議の実施。
 - ・上越科学館のより良い企画・展示が実施できるよう管理運営をする。

<第7次総合計画・第3次総合教育プラン>

- 5-3-1-1 多様な学習機会の充実 5-3-1 多様な学びの推進

プラン3 多様な学びの推進

令和6年度の主な事業（社会教育課）

■社会教育係

《謙信KIDSプロジェクト》

- | | |
|--------|---|
| 1 概要 | ふるさと上越の魅力ある体験活動を通して、学ぶ意欲やふるさとを愛する心を育成するとともに、地域の資源や人材をいかし、グローバル社会に生きる力を育てる。 |
| 2 内容 | 18講座22コース（しょく、ほし、しぜんA・B、うみA・B、さとやま、ものづくりA・B、プログラミング入門・基礎、縄文、ワールドツアー、エネルギーとチタン、交通、城と武将、食、海、星等） |
| 3 対象 | 小学生（1～6年生） |
| 4 実施時期 | 6月～令和7年1月 |

《現地学習会（部落問題学習会）》

- | | |
|------|---|
| 1 概要 | 部落問題に対する正しい理解と認識を深め、人権教育における指導者としての資質向上を図ることを目的に現地学習会を実施する。 |
| 2 内容 | 講師による講話、社会教育指導員による講話 |
| 3 対象 | 小・中学校の教職員等 |

《人権を考える講話会》

- | | |
|--------|---|
| 1 概要 | 同和問題を始め様々な人権問題に対する市民の正しい理解と認識を深め、差別意識の払拭を図ることを目的として人権を考える講話会を開催する。全ての小学校区を3年間で一巡する計画で実施する。（7巡目の1年目）
案内や当日運営は、小学校や地域青少年育成会議など、地域団体の協力を得て実施する。 |
| 2 内容 | 社会教育指導員による講話、意見交換など |
| 3 対象 | 講話会を開催する小学校区の児童の保護者、地域団体や町内関係者、教職員等 |
| 4 開催校区 | 南本町小、飯小、上雲寺小、直江津小、北諏訪小、国府小、高田西小、安塚小、大島小、柿崎小、大潟町小、南川小、吉川小、清里小、里公小、宝田小（計16校での開催を予定） |

《人権教育・啓発図書及びビデオの貸出》

- | | |
|-----------|---|
| 1 概要 | 広く人権意識の高揚を図り、市民、社会教育・学校教育関係者が実施する研修会や学習会、自己啓発のため、図書やビデオ等を無料で貸出する。 |
| 2 内容 | 図書（572冊） … 白山会館、社会教育課に設置
ビデオ、DVD（43巻） … 社会教育課に設置
図書、ビデオ、DVDのリストを白山会館図書コーナーに設置するほか、市ホームページに掲載する。
【上越市ホームページ → 組織でさがす → 社会教育課（青少年健全育成センター） → 人権・同和教育関係の資料貸し出し】 |
| 3 貸出、申込方法 | 図書の貸出しは設置場所の貸出簿へ記入する。
ビデオ・DVDは社会教育課へ電話（025-545-9245）で申し込む。 |
| 4 その他 | 上越地区広域視聴覚教育協議会（視聴覚ライブラリー）でも人権啓発ビデオ・DVDの貸出しを行っている。 |

《二十歳を祝うつどい》

- 1 概 要 大人としての自覚と自立を促すとともに、生まれ育った上越市への思いを深め、豊かな人間性と社会性を培う契機とする。
- 2 内 容 (1) 日 時 : 4月6日(土)午後1時30分~2時30分
(2) 会 場 : リージョンプラザ上越 インドアスタジアム
(3) 出席者 : 1,348人(対象者1,855人の72.7%)
(4) テーマ : HOPE~未来への飛躍~
(5) 次 第
- 第1部 式典
- ・オープニングパフォーマンス(上越高校ダンス部による演技披露)
 - ・国歌斉唱
 - ・市長激励のことば
 - ・市議会議長お祝いのことば
 - ・代表スピーチ(参加者代表3人)
- 第2部 記念行事 ※公募委員(9人)による実行委員会が企画運営
- ・中学校恩師スライドショー
 - ・お楽しみ抽選会(メイド・イン上越認証品や上越ゆかりの品が景品)

《18歳成人祝賀事業》

- 1 概 要 成年年齢を迎える市民(18歳)に市からのメッセージはがきを送付し、新成人に祝意を示すとともに、郷土に対する誇りと愛着を感じてもらう。また、市が伝えたい事項を掲載したホームページへ誘導することで、成人としての自覚や責務を認識してもらう機会とする。
- 2 内 容
- ・令和6年度に18歳となる人を対象に、令和7年1月中旬にメッセージはがきの送付を行う。
 - ・はがき裏面には、市長メッセージのほか、市ホームページへのリンク(二次元コード)を掲載し、市の若者支援の取組をはじめとした市民への多様なサポートやお知らせ情報のほか、成人として今後注意が必要な事項などの啓発記事を見てもらうことで、市の取組についての周知と利用促進を図る。

■公民館係

《公民館事業》

- 1 概要 「学びの輪が 人をはぐくみ 地域をつなぐ」を社会教育の目指す姿とし、学びを通じた人づくり、地域づくりを推進する。
公民館で行う事業を下記の5つに分類し、実施及び支援する。
- 2 内容 ①学びのきっかけづくり
「郷土料理講座」、「大人の楽習塾」、「ニュースポーツ体験」など75事業
②未来をひらく人づくり
「わくわくふれあい教室」、「こども手話教室」、「源流探検」など62事業
③人をはぐくむ家庭環境づくり
「家庭教育支援講座」、「親子防災講座」、「親子でDIY」など35事業
④地域や社会の課題を踏まえた地域づくり
「ふるさと未来づくり事業」、「防犯講座」、「文化の伝承講座」など52事業
⑤行動する人への支援
「生涯学習フェスティバル」、「地域スポーツ大会」など142事業
- 3 対象 上越市民
- 4 実施時期 年間を通して実施

《夏休み☆子どもつどいのひろば》 上記②に含まれる

- 1 概要 各地域自治区における人づくり、地域づくり活動の拠点である公民館において、子どもたちが自由に活動する機会を提供することにより、公民館を身近に感じてもらい、子どもたちが健やかに育つ環境づくりに努める。
- 2 内容 公民館等施設の一室を開放し、子どもたちが気軽に安心して過ごす場所を提供する。
- 3 対象 主に小学生
- 4 場所 地区公民館内等施設の空いている部屋
- 5 実施時期 夏休み期間中の主に平日午前9時から午後4時まで（公民館主事の常駐時間）。
なお、期間は地区公民館ごとに異なる。

《公民館図書室の運営》

- 1 概要 公民館利用者を始めとした地域住民の意見や要望等に応じた図書の購入により、地域の拠点である公民館で身近に本を手にとる機会を提供するとともに、公民館活動やコミュニティ活動に活用される図書室を目指す。
なお、図書の利用促進の観点から、図書館が蔵書する本の予約等の図書館サービスも図書室で行う。
- 2 内容 各地区公民館図書室に所蔵する図書資料の貸出、公民館利用者及び利用団体等の意見や要望を反映した図書の選定、登録・除架作業、管理運営。
- 3 休館日 12月29日～1月3日ほか、各施設条例に定める日

■生涯学習係

《地域学校協働本部事業（地域青少年育成会議）》

- 1 概要 「地域の子どもは地域で育てる」という視点に立ち、地域が主体的にその地域の教育活動を考え、学校と連携して教育活動を行い、地域の総合的な教育力の向上を図る。学校と地域青少年育成会議との橋渡しを行う上越市地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）を配置し、学校と家庭と地域の連携を推進していく。
- 2 内容 市内 22 中学校区すべてに設置されている
- ・上越市地域青少年育成会議協議会総会
 - ・地域青少年育成会議実践事例発表及び意見交換会
 - ・新任コーディネーター研修会
 - ・広報紙作成 ほか

《子ども交流活動支援事業補助金》

- 1 概要 子どもの異学年交流や地域交流等の促進を図り、ひいてはリーダーの育成につながる活動を支援する。
- 2 内容
- (1) 補助対象団体：単位子ども会、地区子連、地域青少年育成会議、文化活動団体（5人以上で組織されるもの）、その他類する団体として市長が認める団体
 - (2) 補助対象事業：子どもの異学年交流、地域交流等の促進を図り、ひいてはリーダーの育成につながる活動で、市長が適当と認めるものが対象。
文化活動団体については、上記活動に加え、申請団体に所属していない子どもが活動に参加することが必要。
 - (3) 補助額・率：補助対象活動の参加又は募集の範囲に応じて上限額は1万円から10万円。補助率は費目に応じて5/10から10/10。

《上越市民芸能祭》

- 1 概要 芸能学習の成果を発表する機会を創出し、市民の活動意欲の高揚を図るとともに、市民が芸術や文化に触れる機会を提供し、文化活動へ参加する機運を醸成する。
- 2 内容 上越市民芸能祭の開催

部 門	開催日	会 場
洋舞	5月25日（土）	上越文化会館
民謡・民舞	6月9日（日）	リージョンプラザ上越
合唱	7月14日（日）	上越文化会館
古典芸能	11月3日（日）	リージョンプラザ上越
フラダンス	11月17日（日）	上越文化会館
よさこい		

- 3 その他 入場無料

《上越市美術展覧会》

- 1 概要 市民の美術活動の成果を発表する場や鑑賞の機会を提供し、だれもが生涯学習活動ができるよう支援する。また、市展入選作品を展示、鑑賞することにより美術への関心を高め、文化振興を図る。
- 2 内容 第53回上越市美術展覧会の開催
- 3 期間 10月6日(日)～10月14日(月・祝) 9日間
- 4 会場 高田城址公園オーレンプラザ、ミューゼ雪小町
- 5 その他 入場無料

《新潟県美術展覧会上越展》

- 1 概要 県内最大の美術展覧会である「県展」巡回展を当市で開催し、市民に芸術鑑賞の機会を提供することにより、芸術文化活動の振興を図る。
- 2 内容 第78回新潟県美術展覧会上越展の開催
- 3 期間 6月12日(水)～16日(日) 5日間
- 4 会場 教育プラザ体育館
- 5 その他 大学生以下は入場無料

《中学生の文化環境づくり事業》

- 1 概要 中学校における部活動の見直しと協調し、子どもたちが将来にわたり継続して文化芸術活動に親しむことができる仕組みや制度づくりに取り組む。
- 2 内容
 - ・関係課や関係団体と連携して休日における部活動の地域クラブへの移行に向けた実証事業に取り組み、子どもたちが文化芸術活動に親しむ機会を提供する。
 - ・上越市教育コラボ「学び愛フェスタ」や「地域クラブフェア」等の機会を通じて、子どもたちと市内のスポーツ・文化団体の交流を図るとともに、保護者等を含めた市民の主体的な学びの場を提供する。
- 3 期間 通年
※地域クラブフェアは5月11日(土)と11月に開催予定

■青少年健全育成センター

《街頭指導》

- 1 概要 ・旧高田・直江津地域の商業地帯、駅周辺及び青少年が集まる場所6地域を中心に、青少年健全育成委員が巡回指導で「愛の一声」活動を行う。
- 2 内容 ・民生委員・児童委員、保護司会、更生保護女性会、子ども会、町内会から委員51名を委嘱し、10班を編成して年間120回程度の定例巡回指導を行う。
・青色パトロール車による巡回指導（月2回）、PTA街頭指導体験、他機関と連携した特別街頭指導（7月、10月）を実施する。

《環境浄化活動》

- 1 概要 ・有害図書類等自動販売機の調査を行い、違反販売店への是正指導等を実施する。
- 2 内容 ・有害図書類等の自動販売機設置業者立ち会いのもとに立入調査を実施し、販売品や周辺の環境、標示等の改善指導を行うとともに、地権者に対して契約更新をしないように要請文を送付する。（現在市内1ヶ所に3台の自動販売機が設置されている。）

《健全育成活動》

- 1 概要 ・犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会づくりのために、保護司会と連携し、“社会を明るくする運動”を展開する。
- 2 内容 ・街頭宣伝活動（高田・中部分区、直江津分区、東部分区）を実施する。
・青少年健全育成研究会を開催する。
・市内の小中学生を対象に、作文コンテストを実施する。

《若者育成支援活動》

- 1 概要 ・義務教育終了後に悩みや不安を抱えて困っている若者とその保護者に対して、相談活動や居場所の運営等とおして、若者の自立へとつながる支援を行う。
- 2 内容 ・さまざまな困難を抱える若者やその保護者への相談窓口として、相談ダイヤル「若者ほっとライン」を運営する。
・不登校やひきこもり等の若者が家から外に一步を踏み出すための支援を行う場として、若者の居場所「Fit」を運営する。
・子どもの不登校・ひきこもり等に悩む保護者を対象とする「上越市親の会」を継続して開催し、保護者・家族への支援を行う。
・若者育成支援関係機関や団体間で連携した支援が可能になるようにネットワークづくりを推進する。

令和6年度 補助金交付事業計画

担当係 (担当区)	補助金名称	補助対象団体 または事業	目的・内容	交付予定額 (円)	備考
公民館係 (板倉区)	群馬県板倉町子ども会交流事業補助金	板倉子ども会交流会事業	群馬県邑楽郡板倉町の児童と相互交流を行うことにより、広い視野を持った心豊かな児童を育成するとともに群馬県邑楽郡板倉町との友好親善を深める。	186,000	
公民館係 (大潟区)	生涯学習フェスティバル補助金	卯の花音楽祭	大潟区出身の小山作之助を顕彰するとともに、音楽財産を後世に残すため音楽祭を実施する。	280,000	
公民館係 (頸城区)	生涯学習フェスティバル補助金	くびき文化祭	頸城区で活動を行う市民を中心に、音楽発表会や作品展を通して自ら学習した成果を展示・発表する。また、体験学習コーナーやブックリサイクル等も実施する。	311,000	
公民館係 (吉川区)	生涯学習フェスティバル補助金	吉川区生涯学習フェスティバル	生涯学習の成果発表や団体のネットワーク形成の推進を行う。また、作品展・芸能発表会等を行う。	130,000	
公民館係 (中郷区)	生涯学習フェスティバル補助金	中郷区生涯学習フェスティバル	取り組んできた学習や活動の成果を発表する場として開催し、相互の活動内容を理解するとともに、広く地域住民に知ってもらう機会とし、もって生涯学習に取り組む意欲を高めるものとする。	150,000	
公民館係 (板倉区)	生涯学習フェスティバル補助金	板倉ふれあいまつり実行委員会	板倉区住民の生涯学習を推進し、学習の成果発表の場を提供するとともに、地域住民の交流を図るため、文化展をはじめとした各種イベントを開催・運営する。	80,000	

担当係 (担当区)	補助金名称	補助対象団体 または事業	目的・内容	交付予定額 (円)	備考
公民館係 (清里区)	生涯学習フェスティバル補助金	清里区生涯学習フェスティバル	地域で活動する団体や個人の作品展示や体験教室を実施することで、清里区住民の生涯学習を推進し、学習成果の場の提供をするとともに地域住民の交流を図る。	95,000	
公民館係 (三和区)	生涯学習フェスティバル補助金	三和区生涯学習フェスティバル	地域で活動する人たちの日頃の学習の成果発表の場として、文化祭を開催し、地域住民の連携を深め、地域の活性化を図る。	250,000	
公民館係 (清里区)	地域独自の予算事業補助金	スターフェスティバル2024 及び天文教育普及事業 実施主体： 天文指導協力員会	上越一の天文体験施設をいかして、天文教育の普及を図るため、観望会の実施協力のほか、スターフェスティバルを開催し、天文講演会や星空コンサート、天文工作教室等を実施する。	908,000	
生涯学習係	上越市小中学校PTA連絡協議会補助金	上越市小中学校PTA連絡協議会	家庭・学校及び単位PTA相互の連携強化と地域の教育力の向上を図るため、上越市小中学校PTA連絡協議会が行う広報紙の発行や研修会等の事業を支援する。	1,355,000	上限額
生涯学習係	上越市子ども交流活動支援事業補助金	単位子ども会、地区子ども会連絡協議会、地域青少年育成会議、文化活動団体（5人以上の構成員で組織され、市の区域内で活動する団体）	子どもの異学年交流や地域交流等の促進を図り、ひいてはリーダー育成につながる各種活動を支援する。	330,000	上限額は対象となる団体や範囲により1万円～10万円

担当係 (担当区)	補助金名称	補助対象団体 または事業	目的・内容	交付予定額 (円)	備考
生涯学習係	岩内町交流 事業補助金	上越市子ども 会連絡協議会	青少年の健全育成を図るため、上越市子ども会連絡協議会が行う北海道岩内町児童との姉妹都市交流事業「ジュニア上越の船」で来越した児童と当市の児童との交流事業を支援する。	40,000	上限額
生涯学習係	地域独自の 予算事業補 助金	すわっ子わく わく事業 実施主体： すわっ子クラ ブ	子どもたちの健全育成や住民の郷土愛の醸成を図るため、二貫寺の森での野外活動や各種体験教室等を実施する。	303,000	
生涯学習係	地域独自の 予算事業補 助金	上雲寺小学校 児童の地域お 宝発見・地域 住民ふれあい 事業 実施主体： 上雲寺小学校 最寄会	児童目線で地域のお宝を発見し、地域への愛着を育むため、地域連携カレンダーを作成し配布する。	136,000	
生涯学習係 (柿崎区)	地域独自の 予算事業補 助金	第7回手しご と・手づくり 柿崎・上越作 品展 実施主体： 手しごと・手 づくり柿崎・ 上越作品展実 行委員会	ものづくり文化の伝承と世代間交流を促進するとともに、いきいきと健康に暮らせる地域社会の構築を図るため、ものづくりに取り組む市民の作品発表の場を設ける。	422,000	
生涯学習係 (牧区)	地域独自の 予算事業補 助金	青少年健全育 成体験事業 実施主体： 特定非営利活 動法人牧振興 会	体験型イベント「わんぱく村」を開催し、子どもたちが普段できない体験活動を通じて、「できた」の達成感や経験などの学びと成長の場を提供する。	495,000	R6 新規

担当係 (担当区)	補助金名称	補助対象団体 または事業	目的・内容	交付予定額 (円)	備考
生涯学習係 (牧区)	地域独自の 予算事業補 助金	「うたって・ おどって・み て」楽しい暮 らしを応援事 業 実施主体： 牧文化協会	牧文化協会主催による「夢ま つり」を開催し、「生涯学び 続けることの楽しさ」を伝 え、文化活動参加者及び鑑賞 者の裾野を広げることで仲 間づくりやふれあいを大切 にする気持ちの醸成を育む。	109,000	

令和6年度 社会教育委員による事業訪問について（案）

1 実施目的

社会教育課で実施する社会教育事業について、社会教育委員・公民館運営審議会委員から参加してもらい、事業に対する意見や提案を寄せていただく。寄せられた意見等を今後の事業計画や運営に反映させるなどして、より充実した社会教育事業の展開を図る。

2 対象事業

- ・各種公民館事業、社会教育事業（市展、生涯学習フェスティバル、謙信 KIDS プロジェクトなど） 対象事業を限定しない。

3 事業訪問の流れ

- ① 【社会教育課】各種公民館事業、社会教育事業の日程等を定期的に郵送する配布物と合わせてお知らせするほか、市ホームページ等で情報収集いただけるよう準備を進める。
- ② 【委員】各自興味のある分野の公民館事業や社会教育事業の日程を確認し、事業実施日の1週間前までに、訪問事業を社会教育係へ連絡する。（メール、電話、Fax）
- ③ 【委員】事業訪問を実施。（社会教育委員の名札着用）
- ④ 【委員】裏面「令和6年度社会教育委員による事業訪問 意見等報告シート」により、意見・提案を事業訪問参加後1ヶ月以内を目安に市へメール・Fax・郵送・持参のいずれかの方法で報告する。
- ⑤ 【市】いただいた意見・提案を今後の事業計画や運営に反映できるよう検討する。

4 その他

- ・参加を強制としない。
- ・裏面「令和6年度社会教育委員による事業訪問 意見等報告シート」の提出を受けて、自宅から事業開催会場までの距離に応じた交通費（22円/km）を口座振込で支給します。
- ・市民として申込・参加した場合も、意見・提案等ありましたら、任意の様式で報告をお願いします。（交通費の支給なし）

令和6年度 社会教育委員による事業訪問 意見等報告シート

事業名		講座名	
開催日		委員名	

No.	項目	評価 (※)	意見・提案
1	目的に対して、活動内容は適切であるか	
2	講座全体の雰囲気	
3	参加者の様子、取り組む姿勢 (受講中の表情など)	
4	全体を通しての感想及び意見 (自由記述欄)		
		

※ 評価 (◎: とてもよい ○: おおむねよい △: 改善する点がある ×: 改善すべき)

- お手数ですが、記入後社会教育係へシートを提出ください。(メール、FAX、郵送、持参のいずれかの方法をお願いします。)
- コメントは、該当欄に収まる程度の量で結構です。

【提出先】

〒942-8563
 上越市下門前1770 教育プラザ内
 上越市教育委員会社会教育課 社会教育係
 電話：545-9245、FAX：545-9272
 メール: shakaikyoubu@city.joetsu.lg.jp

令和6年度

上越市社会教育委員・上越市立公民館運営審議会委員に関する会議等日程一覧

○現段階での予定になります。

○社会教育委員の皆様へは、その都度ご案内させていただきます。

期 日	会 議 等 名	会 場 等
4月26日(金) 10:00～11:30	第1回社会教育委員・公民館運営審議会委員会議	上越市教育プラザ
5月31日(金) 13:40～16:15	上越地区社会教育委員連絡協議会総会 研修会 (終了後、情報交換会有)	直江津学びの交流館
6月26日(水) 13:00～16:15	新潟県社会教育委員連絡協議会 社会教育委員等研修会	長岡市中央公民館
8月21日(水) 15:00～16:20	社会同和教育市町村巡回研修会	新井ふれあいホール
8月下旬予定	第2回社会教育委員・公民館運営審議会委員会議	上越市教育プラザ
月 日()	生涯学習現地研修会	上越市
10月9日(水) 12:30～17:30	県社会教育研究大会柏崎・刈羽大会 (終了後、情報交換会有)	柏崎市市民プラザ
11月7日(木)～ 11月8日(金)	第64回 関東甲信越静公民館研究大会新潟大会	上越文化会館ほか
2月中旬予定	第3回社会教育委員・公民館運営審議会委員会議	上越市教育プラザ

< 関連事業等 >

- ・10月23日(水)～25日(金) 全国社会教育研究大会、関東甲信越静社会教育研究大会
開催場所: 茨城県水戸市 (交通費・宿泊費の支給あり(2人))